

科目名	授業形態	単位数	担当教員名
英語科教育法	講義	2	泉谷 律子
【授業のテーマ及び到達目標】 2020 年度から全面実施される新学習指導要領にそって、どのような内容をどのような指導法や教材を用いて進めるかを理解できる。また英語で授業することに自信を持ち、様々な英語活動ができる。			
【授業の概要】 小学校英語教育の進め方について、知っておきたい基本的な知識、基本的な指導技術について学ぶ。学んだことを指導者の立場に立って他の学生を児童に見立て、マイクロティーチング形式で実際に試してみたり、児童の立場に立って英語活動を受けたりして、身につける。			
【全体の授業計画・内容】			
1. ガイダンス 外国語教育の目的と目標(テキスト1章)、自己紹介1、指導案例			
2. 第二言語習得(テキスト2章)、自己紹介2、クラスルームイングリッシュ1			
3. コミュニケーション能力と国際理解(テキスト2章)、歌・チャンツの活用体験			
4. 指導者の役割、資質と能力(テキスト3章)、発音と文字、フォニックスの指導			
5. 教材の構成と内容(テキスト4章)、絵本の活用			
6. 言語材料と4技能の指導(テキスト6章)、クラスルームイングリッシュ2			
7. 教材研究(テキスト7、8章)、クイズ、ゲームを使った指導			
8. 指導方法と指導技術(テキスト9章)、コミュニケーション活動の指導			
9. いろいろな教材、教具の活用法(テキスト10章)、様々なメディアを使った指導			
10. 評価のあり方、進め方(テキスト11章)、指導案作成			
11. 模擬授業(動作動詞の学習を含む指導)			
12. 模擬授業(数字や方向の学習を含む授業)			
13. 模擬授業(季節と季節の行事の学習を含む授業)、			
14. 模擬授業(文字の指導とフォニックスの学習を含む指導)			
15. 試験およびまとめ			
【準備学習の内容】			
予習のあり方:テキストの指定された箇所は必ず読んでから授業にのぞむこと。毎回小テストを行う。			
学習のあり方:課題について各自で考え、創意工夫を凝らしてまとめ、個人やグループでの発表に臨む。			
復習のあり方:学んだことは忘れないうちにノートやハンドアウトを振り返ること。			
【成績評価】			
小テスト30%、模擬授業40%、試験30%			
【課題(試験・レポート等)に対するフィードバックの方法】			
小テストやレポートにコメントを記入し返却する。			
【テキスト】			
『新編 小学校英語教育法入門』(2017)樋口忠彦・加賀田哲也・泉恵美子・衣笠知子編著・研究社			
【参考文献】			
文部科学省 新学習指導要領対応 小学校外国語教材 Let's Try1, 2, We can 1, 2			